



© Tokyo Big Sight Inc.

第60回関東ブロック老人福祉施設研究総会 第20回アクティブ福祉 in 東京 '25 合同大会 介護・福祉の大変革2025 ～活力ある超高齢社会のために～



2025年 6/12(木)・13(金)

■会場

1日目(全体会): 東京ビッグサイト7階 国際会議場
2日目(分科会): TOC有明
4階/ East&West
20階/ West Gold 20ホール

【主催】 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会
【共催】 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京都介護保険居宅事業者連絡会
【後援】 東京都、公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会 東京都、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟、一般社団法人東京都老人保健施設協会、公益社団法人東京社会福祉士会、公益社団法人東京都介護福祉士会、日本介護福祉学会、特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会、日本福祉介護情報学会、一般社団法人日本在宅介護協会東京・北関東支部、公益財団法人東京都福祉保健財団、公益社団法人東京都看護協会、公益社団法人東京都栄養士会



第 60 回関東ブロック老人福祉施設研究総会 第 20 回アクティブ福祉 in 東京' 25 合同大会

メインテーマ

「介護・福祉の大変革 2025 ～活力ある超高齢社会のために～」

● 開催趣旨 ●

2025 年、団塊の世代が全員 75 歳以上となり、日本はかつてない超高齢社会を迎えます。物価・賃金高騰、人手不足という厳しい経営環境の中、介護・福祉の分野は大きな転換期を迎えています。この大会のテーマは、「介護・福祉の大変革 2025 ～活力ある超高齢社会のために～」です。さまざまな困難を乗り越え、より良い社会を作るためには、次の4つが不可欠となります。

1「ICTやロボット技術の活用」、2「働きやすい職場づくり」、3「多様な人材の活躍」、4「SDGs(持続可能な開発目標) に応じた経営」

つまり、従来の介護・福祉施設の仕組みそのものを大きく変革していく必要があります。

第 60 回関東ブロック老人福祉施設研究総会は、東京の高齢者福祉実践・研究発表大会「アクティブ福祉 in 東京'25」と同時開催されます。関東ブロックと東京都の研究発表を同時に聴ける貴重な機会でもあります。あなたの参加が、将来の介護・福祉を大きく変える力になります!ぜひ、この機会に仲間と一緒に、活力ある超高齢社会を創る方策について考えてみませんか。

ぜひご自身のネットワークを通じて広くお声がけください。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

東京都高齢者福祉施設協議会 会長 田中雅英

開催期日 令和7年6月12日(木)～13日(金)

会場 1日目(全体会):東京ビッグサイト 7階国際会議場
2日目(分科会):TOC 有明 4階 East & West、20階 West Gold 20 ホール

参加対象 関東甲信越静(1都10県5政令市)の都県市の高齢者福祉の関係者および介護・福祉に興味のある方すべて

主催 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会、関東ブロック老人福祉施設連絡協議会、社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会

共催 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京都介護保険居宅事業者連絡会

後援 東京都、公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会 東京部会、一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟、一般社団法人 東京都老人保健施設協会、公益社団法人 東京社会福祉士会、公益社団法人 東京都介護福祉士会、日本介護福祉学会、特定非営利活動法人 東京都介護支援専門員研究協議会、日本福祉介護情報学会、一般社団法人 日本在宅介護協会 東京・北関東支部、公益財団法人 東京都福祉保健財団、公益社団法人 東京都看護協会、公益社団法人 東京都栄養士会

大会スケジュール

全体会 2025年6月12日(木)

11:30-12:30	受付
12:30-13:00	オープニングアトラクション サンバチーム G.R.E.S. ALEGRIA (アレグリア)
13:10-13:50	開会式典 ①開会のことば 東京都高齢者福祉施設協議会 会長 ②主催者あいさつ ・公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 会長 ・関東ブロック老人福祉施設連絡協議会 会長 ・社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 副会長 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 会長 ③感謝状贈呈 ④来賓祝辞 ⑤来賓紹介 ⑥主催者紹介 ⑦閉会のことば
14:00-14:30	基調報告 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 会長
14:30-15:00	行政報告 厚生労働省 老健局 高齢者支援課長
15:15-16:15	スペシャル対談 タレント ハリー杉山氏 × フリーアナウンサー 町 亜聖氏
16:20-16:30	次回開催県(栃木県)紹介
16:30	終了

分科会 2025年6月13日(金)

8:30-	受付
9:00-9:15	オリエンテーション
9:15-11:55 (午前の部)	・関東ブロック老人福祉施設研究総会 分科会 ・アクティブ福祉 in 東京 '25 分科会 ※関ブロ分科会・アクティブ分科会はどちらも自由に入退室可能です。関ブロ分科会・アクティブ分科会の参加区分は設けておりませんので午後の部を含め、すべての方が自由に興味のある分科会の演題をご覧ください。
12:25-13:25 (予定)	ランチョンセミナー ※参加無料(昼食弁当をお配りします)、先着順(約150席)。 ※セミナーの内容は4月頃大会特設サイトで公開いたします。 ※申込みは一般参加者申込みサイトからお願いします。
13:35-14:50 (午後の部)	アクティブ福祉 in 東京 '25 分科会

▽関東ブロック老人福祉施設研究総会の分科会テーマ(5つ)

- ①認知症対応 / 医療・介護連携、看取り
- ②自立支援(リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養)
- ③経営、人材確保・育成・定着
- ④在宅・デイ
- ⑤軽費老人ホーム・ケアハウス、養護老人ホーム

▽アクティブ福祉 in 東京 '25 の分科会テーマ(3つ)

- ①日常ケアの向上
- ②科学的介護の実践・生産性向上の取り組み、地域包括ケア・地域貢献・地域共生社会
- ③次世代を見据えた人材採用・育成・定着 / 広報戦略



タレント ハリー杉山 氏

プロフィール

東京生まれ、イギリス育ち。日本語、英語、中国語、フランス語の4か国語を操る卓越した語学力を持ち、2011年よりJ-WAVEのナビゲーター、2012年よりCX「ノンストップ!」等、司会、リポーター、モデル、俳優等マルチに活躍中。

2023年には東京観光大使に任命された。

又2012年に父がパーキンソン病、認知症と診断され、介護の際には感情論が先行し、知識の必要性を感じた。



フリーアナウンサー 町 亞聖 氏

プロフィール

小学生の頃からアナウンサーに憧れ1995年に日本テレビにアナウンサーとして入社。“生涯現役アナウンサー”でいるために2011年にフリーに転身。脳障害のため車椅子の生活を送っていた母と過ごした10年の日々、そして母と父をがんで亡くした経験をまとめた著書「十年介護」(小学館文庫)、全てのケアラーのための“読むピアサポート”新刊「受援力」(法研)を出版。医療と介護を生涯のテーマに取材、啓発活動を続ける。

<書籍>

▼ヤングケアラー含めた全てのケアラーに伝えたいことを綴った新著

「受援力～“介護が日常時代”のいますべてのケアラーに届けたい本当に必要なもの～」(法研)

オープニングアトラクション

サンバチーム G.R.E.S. ALEGRIA (アレグリア)

北半球最大のサンバカーニバルである「浅草サンバカーニバル」の上位リーグで毎年活躍するサンバチーム。1995年の設立当初から「楽しむ」や「楽しさを伝える」という理念のもとに、アレグリア(喜び)の名のごとく、にぎやかで楽しいパレードやサンバパフォーマンスを行っている。



研究発表スケジュール

関東ブロック老人福祉施設研究総会

第1分科会 (20階 WG202)		第2分科会 (20階 WG201)		第3分科会 (4階 W-3・4・5)		第4分科会 (4階 W-2)		
認知症対応 / 医療・介護連携、 看取り		自立支援 (リハビリテーション・ 機能訓練、口腔、栄養)		経営、人材確保・育成・定着		在宅・デイ		
都県市・所属(種別)	発表趣旨	都県市・所属(種別)	発表趣旨	都県市・所属(種別)	発表趣旨	都県市・所属(種別)	発表趣旨	
< オリエンテーション >								
9:00								
9:15	茨城県 もみじ館 (特養)	LIFEのフィードバックを 具体的に現場レベルで 活用するための、誤嚥 予防に向けた仕組み作 りや具体的な行動と経過 に関する事例	東京都 白十字ホーム (特養)	特別養護老人ホームに おける誤嚥性肺炎予防 のための多職種協同の 取り組み事例	神奈川県 ロゼホーム つきみ野 (特養)	研修内容の見直し、生 活環境の整備、職員の 理解増進により特定技 能外国人の受け入れ体 制を整えた取り組み事 例	川崎市 桜寿園地域包括 支援センター (包括)	“縦割り”対応の解消を 目指したワンストップ 機能強化のための、専 門機関同士・地域住民と のつながりづくりに関 する事例
9:30 移動								
9:35	群馬県 サンライフ問屋町 (特養)	認知症関連の外部研修 で得た知識を現場で活 用するために実施した、 1年間の研究活動に関 する事例	新潟県 菅名の里 (特養)	科学的介護システム(L IFE)の各加算算定 に向けた取り組みや自 立支援への活用、ケア と記録の重要性につ いての事例	埼玉県 杏樹苑苑風館 (特養)	排泄予測支援ロボッ トのメーカー開発者の アドバイスによりスタッ フの習熟度が増し、的確 にデータが取れるよう になった事例	長野県 飯田市かなえ地域 包括支援センター (包括)	フレイル予防の啓発に 向け健康イベントを開 催し、地域住民の支援 や様々な世代の健康意 識を高めることにつな がった事例
9:50 移動								
9:55	長野県 富竹の里 (特養)	職員と家族の役割、ご 本人らしい人生の終い 方について考えた看取 りケアの取り組み	横浜市 レジデンシャル 常盤台 (特養)	コロナ禍でも実施でき 、かつ外国籍職員も共 に楽しめる行事を検討・ 企画し「ピアガーデン 常盤台」を開催した事 例	静岡県 久能の里 (特養)	技能実習生を受け入れ たことによる介護サー ビスへの影響と、技能 実習生の職場への適応 状況や学びに関する考 察	茨城県 しらとり ハフイアン デイサービス (デイ)	デイのプログラムの一つ として、車を運転でき る事業対象者にターゲ ットに絞った運動に特 化したクラスを設置し、 健康寿命を伸ばす取り 組み
10:10 移動								
10:15	埼玉県 大浜ケアセンター (グループホーム 大浜) (デイ)	利用者に施設生活を心 地よく過ごして貰いた い思いから、職員間に『 とありえずやってみよう』 という風土が根付いた 事例	千葉県 恵光園 (特養)	眠りスキャンを導入し た事で、新たに求めら れるサービスの質に関 する事例発表	東京都 TOKYOの未来を 創る社会福祉法人 協力会	複数法人の協働による 人材確保(都内10法人 による就職フェアの開 催)	横浜市 奉優デイサービス センター北 (デイ)	コロナ禍からの稼働減 少を踏まえ、サービス 提供の見直しを行い、 利用者満足度向上に向 けて取組んだ事例
10:30 移動								
10:40	神奈川県 潤生園 (特養)	入居後に下肢筋力低下 で車いすとなり、又慢性 便秘で気力低下傾向の 方に多職種連携・個別 ケアを実践し著しく効 果を得た事例	群馬県 アミーキ (特養)	後回しにされがちで、 日常の口腔ケアを継続 するために多職種で取 組んだ事例	栃木県 義明苑 (特養)	ノーリフトケアを実 践し、職員の身体や心 の変化、取り組みの現 状と課題に関する事例	埼玉県 飯能市地域包括 支援センター いなり町 (包括)	住民の外出機会増加を 期待し、地域にカーレ ットクラブを創設した ことで、閉じこもり予 防につなげた事例
10:55 移動								
11:00	新潟県 わしま (特養)	特別養護老人ホームに おける認知症ケアを総 括し、「新しい認知症観 」に基づき10年後の共 生社会を開拓していく ための考察	千葉県 プレミア東松戸 (特養)	排泄センサーテクノロ ジーを活用し、尿漏れ・ 弁漏れに悩んでいた介 護職員の生産性向上に 取り組んだ事例	長野県 グリーンバルベル (特養)	5年前から管理指導部 が主導して法人全体の キャリアパスを構築し、 職員の資質向上や対応 力の強化を実践してい る事例	さいたま市 中央区南部圏域 地域包括支援 センターきりしき (包括)	社会資源の地図アプリ を自主制作し、「地域活 動に参加したい住民」 と「地域活動」をマッ チングすることでフレ イル予防を推進した事 例
11:15 移動								
11:20	山梨県	調整中	群馬県 まごころ (特養)	嗜好調査の電子化とAI 活用によるデータ集計 の効率化に関する事例	千葉県 ときわ園 (特養)	外国人職員の雇用と育 成の課題に関する事例 発表	東京都 世田谷区代沢 あんしんすこやか センター (包括)	法人後見受任への挑 戦(福祉ニーズに対応 した法人後見事業の実 現)
11:35 移動								
11:40	静岡県 亀寿の郷 (特養)	『最期まで自分らしく』 、悔いなく暮らせるこ とを目指した、亀寿の郷 ACP(人生会議)の取 組み事例	栃木県 みすぎの郷 (特養)	口腔衛生管理体制の基 本サービス義務化に伴 い、歯科医師と連携し、 包括的な口腔ケア実践 に力を入れた事例	相模原市 相模原市高齢者 福祉施設協議会	介護の未資格人材や副 業や兼業などをする人 材を登用するための、 自施設の仕事仕分けの 重要性に関する事例	千葉県 富津市天羽地区 地域包括支援 センター (包括)	地域包括ケアシステム の推進を目的とした、 住民、医療、警察機 関等との連携とその 効果に関する事例
11:55	各部屋で表彰(～12:15)、ランチョンセミナー(12:25-13:25 予定)、昼食休憩(～13:35)							

関東ブロック老人福祉施設研究総会		アクティブ福祉 in 東京 '25						
第5分科会 (4階 W-1)		第6分科会 (4階 E-4)		第7分科会 (4階 E-2・3)		第8分科会 (4階 E-1)		
軽費老人ホーム・ケアハウス、 養護老人ホーム		日常ケアの向上		科学的介護の実践・生産性向上 の取り組み、地域包括ケア・ 地域貢献・地域共生社会		次世代を見据えた人材採用・ 育成・定着 / 広報戦略		
都県市・所属(種別)	発表趣旨	所属(種別)	主題	所属(種別)	主題	所属(種別)	主題	
< オリエンテーション >								
9:00								
9:15	① 栃木県 ケアハウスフローラ (軽費・ケア)	町行政との密接な連携の下、コミュニケーションやき館を活用することで地域の振興及び福祉の充実をもたらした事例	デイサービス 博水の郷 (デイ)	稼働率向上への取り組み	株式会社 グッドライフケア 東京 (居宅)	医療連携が創る新たな在宅支援へのアプローチ	マイホーム新川 (特養)	外国人職員との協働について
9:30 移動								
9:35	② 東京都 倍生園 (養護)	養護老人ホーム10年間の推移と新たな提案(今、養護老人ホームが社会に求められていることに関する考察)	特別養護 老人ホーム谷中 (特養)	最後まで経口摂取にこだわり、誤嚥予防に取り組んだ20年	やすらぎの家 (特養)	特別養護老人ホームが地域福祉の活動拠点となるための実践	シャローム本天沼 (グループホーム)	介護職員のストレスと仕事のやりがいについて
9:50 移動								
9:55	③ 群馬県 ケアハウス前橋 (軽費・ケア)	なぜなぜ分析による不適切な言動の深掘りやケア会議での職員教育を行うことで、職員の意識変化をもたらした事例	昭島市 高齢者 在宅サービス センター愛全園 (デイ)	園芸療法 アーシング でデトックス	特別養護 老人ホーム 博水の郷 (特養)	働きやすい職場による利用者満足度の向上	日の出紫苑 (特養)	外国人介護職員の定着に向けた取り組み
10:10 移動								
10:15	④ 静岡県 掛川市 ききょう荘 (養護)	虐待の芽チェックリストだけではなく、様々な方向からアプローチすることで、「あたたかい活動」が生まれた事例	第二倍楽園ホーム (特養)	ショートステイご利用者の認知症ケア実践における改善事例	株式会社 グッドライフケア 東京 (居宅)	多職種連携における日々のデータ記録の標準化と活用モデルの提案	今井苑 (特養)	研修制度の見直しと改善に向けた取り組み
10:30 移動								
10:40	⑤ 千葉県 福寿荘 (軽費・ケア)	地域ケア会議を契機に複数法人が連携し、買い物難民のための買い物支援事業を実施した事例	増戸ホーム (特養)	入居の方のADL維持とQOL向上を目指し、職員も元気になっていく取り組み	好日苑 (特養)	介護ロボット等を活用して「持ち上げない介護」の実践による生産性向上の取り組み	癒しの里南千住 (特養)	法人内の人材定着を目的とした発信活動の意識調査
10:55 移動								
11:00	⑥ 神奈川県 藤沢 養護老人ホーム (養護)	養護老人ホームが今日の社会情勢において求められる役割と、現在の取り組み及び今後の可能性に関する事例報告	サンホーム (軽費)	軽費老人ホームでの食事を中心とした介護予防の実践	デイサービス センター 初音の杜 (デイ)	コロナ禍から現在までの経営戦略	愛全園 (特養)	排泄ケアから学ぶ人権を守るケアへの意識改革
11:15 移動								
11:20	⑦ 新潟県 ラゾス新潟東 (軽費・ケア)	従来の軽費老人ホームから介護付きケアハウスへ事業転換したことに伴う医療との連携及び看取りに対する心構えの事例	神明園 (特養)	“楽しみ”の提供からみるサクセスフル・エイジング	池袋 ほんちようの郷 (特養)	法人が主体となって取り組んだICT化と、施設における実践の成果について	ケアプラザたま (特養)	特定技能外国人職員の職場適応過程における諸課題
11:35 移動								
11:40	⑧ 山梨県	調整中	白十字ホーム (特養)	排泄ケアにおける困難事例に対してのチームアプローチ	日本社会事業大学	ヤギの飼育を通じた地域交流	なぎさ楽苑 (特養)	地域活動による、職員への効果について
11:55	各部屋で表彰 (~ 12:15)		ランチョンセミナー (12:25-13:25 予定)、昼食休憩 (~ 13:35)					
13:35	⑨	友愛荘 (特養)	虐待の芽チェックリストを補完する現場点検の仕組みと職員育成効果について	特別養護 老人ホーム泰山 (特養)	高齢者福祉施設での障害者入浴支援	株式会社 やさしい手 (デイ)	外国人材の日本語能力向上および介護技術向上のための生成AIを用いた学習プログラムに関する質的研究	
13:50 移動								
13:55	⑩	倍楽園ホーム (特養)	口腔ケアの質の向上への取り組み	向台町地域包括 支援センター (包括)	「地域を元気にする」社会福祉法人のアプローチ	今井苑 (特養)	疑問符の常用による言葉で縛らないケア	
14:10 移動								
14:15	⑪	青葉台さくら苑 (特養)	褥瘡ケアにおける心理、社会的状態の改善による相乗効果	友愛荘 (特養)	雑巾制作を通じたご利用者の余暇活動の充実と社会参加の実践	等々力の家 (特養)	本気の避難訓練	
14:30 移動								
14:35	⑫	癒しの里南千住 (特養)	特養における個別機能訓練・リハ・口腔・栄養の一体的取組による介入効果	高齢者あんしん 相談センター 大和田 (包括)	団地の見守り活動が住民主体で継続していくための支援	調布市地域包括 支援センター ときわぎ国領 (包括)	当事者の想いを逐語録としてまとめた「わたしの想い」プロジェクトの効果	
14:50 終了								

お申し込みのご案内

1 お申し込み方法について

①参加・宿泊は、下記サイトよりお申し込みください。

【申込サイト URL】	https://www.mwt-mice.com/events/kanto2025
【申込締切日】	令和7年5月22日(木) (※宿泊申込み期限は4月30日(水)になりますので、ご注意ください)
【参加費】	お一人様 15,000円(税込)



- ※上記ウェブサイトから申込み専用サイトにアクセスのうえ、必要事項を入力してください。
- ※施設、事業所単位でまとめて申込ください。
- ※申込完了後24時間以内にご登録いただいたメールアドレス宛に「申込完了メール」が送信されますので、必ずご確認ください。
- ※大会参加費入金後の取り消しについては、参加費の返金は致しません。

②申込み後、5月29日(木)までに費用をお振込みください。

参加申込み専用サイトから請求書をダウンロードしてください。
請求書に金額・振込先口座が明記されておりますので、期日までにお振込みください。

以下に該当する方のお支払い内容(金額等)は、別途名鉄観光よりご案内いたします。
ご案内後にお支払いをお願いいたします。
分科会評価者、東京都感謝状代表受賞者、各都県市老協代表者、大会運営スタッフ

- ※振込手数料は、申込者様でご負担ください。
- ※お振込みいただいた参加費は、返金いたしません。
- ※領収書はお振込みの控え等をもって代えさせていただきます。

③申込み専用サイトから参加券類をダウンロードしてください。

ご入金確認後、開催1～2週間前をめどに最終のご案内をメール送信します。
メール内容をご確認いただき、お申込者自身で参加券をダウンロード・プリントアウトのうえ、
大会当日、会場受付にご提出ください。

- ※各種ご案内が届かない場合は、名鉄観光サービス(株) MICEセンターへご連絡ください。

2 ランチョンセミナー・昼食について

①ランチョンセミナーでは、複数の企業・団体様より、高齢者福祉・介護サービスの品質向上ならびに、福祉・介護職の資質や技術向上に資する内容の講演またはプレゼンテーションを頂きます。

期日：令和7年6月13日(金) 12時25分～13時25分(予定)

参加費：無料(昼食弁当をお配りいたします。)

- ※お申込みは先着です。(定員：約150名)
- ※セミナーの内容は大会特設サイトにて4月頃、公開いたします。
- ※学生および同行者の方は、お申込みいただけません。

②昼食弁当のご用意はありません。

また、1日目は会場での飲食はできません。
2日目は、各自でご持参いただくか、近隣施設でおすませください。

3 会場・アクセス

●1日目 全体会

東京ビッグサイト 7階国際会議場

(東京都江東区有明3丁目11-1)

【アクセス】

- ◆電車 りんかい線 国際展示場駅 徒歩約7分
ゆりかもめ 東京ビッグサイト駅 徒歩約3分
- ◆車 首都高速湾岸線「有明」「臨海副都心」出口 約5分
首都高速10号線晴海線「豊洲」出口 約5分
首都高速11号台場線「台場」出口 約5分



●2日目 分科会

TOC有明 4階 East & West

20階 West Gold 20 ホール

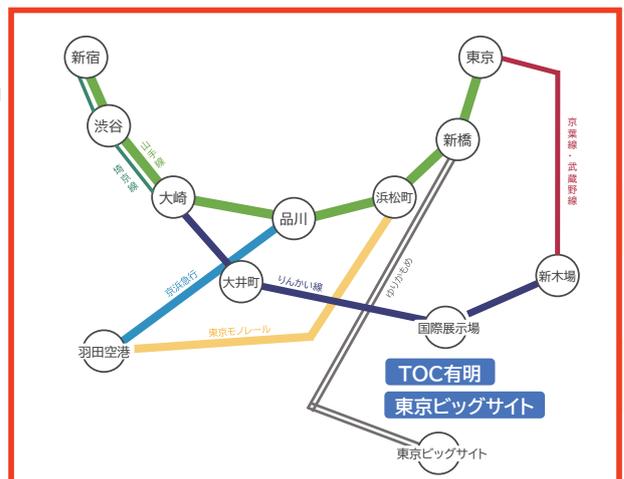
(東京都江東区有明3-5-7)

【アクセス】

- ◆電車 りんかい線 国際展示場駅 徒歩約3分
ゆりかもめ 東京ビッグサイト駅 / 有明駅 徒歩約4分
- ◆車 首都高速湾岸線「有明」「臨海副都心」出口 約5分
首都高速11号線「台場」出口 約5分
首都高速10号晴海線「豊洲」出口 約7分
銀座から晴海通り・晴海大橋(無料) 経由 約15分



- 新宿 (JR埼京線) →大崎 (りんかい線) →国際展示場 [約24分]
- 渋谷 (JR埼京線) →大崎 (りんかい線) →国際展示場 [約19分]
- 東京 (JR京葉線・武蔵野線) →新木場 (りんかい線) →国際展示場 [約13分]
- 品川 (JR京浜東北線) →大井町 (りんかい線) →国際展示場 [約13分]
- 大井町 (りんかい線) →国際展示場 [約10分]
- 大崎 (りんかい線) →国際展示場 [約13分]



4 旅行プラン(宿泊)のご案内 (募集型企画旅行)

<宿泊設定日> 令和7年6月11日(水/前日泊)、6月12日(木/当日泊)

<行程>

ご自宅または前泊地	—— (各自) ————	ホテル(泊)	食事:×
ホテル	—— (各自) ————	ご自宅または後泊地	食事:朝

No.	施設名	部屋タイプ	旅行代金 (お一人様)	アクセス
①	相鉄グランドフレッサ東京ベイ有明	シングル	17,500円	りんかい線「国際展示場駅」より徒歩約3分
②	ファーイーストビレッジホテル東京有明	下記参照 (1名利用)	16,500円	ゆりかもめ「有明テニスの森駅」より徒歩約3分 りんかい線「国際展示場駅」より徒歩約14分
③	ハートンホテル東品川	シングル	14,000円	りんかい線「品川シーサイド駅」より徒歩約1分
④	ロワジュールホテル 品川シーサイド	モデレート ダブル	16,500円	りんかい線「品川シーサイド駅」より徒歩約2分
⑤	ヴィアインホテル品川大井町	シングル	16,000円	JR線・りんかい線「大井町駅」より徒歩約4分
⑥	アワーズイン阪急	シングル	15,500円	JR線・りんかい線「大井町駅」より徒歩約1分
⑦	ニューオータニイン東京	シングル	17,000円	JR線・りんかい線「大崎駅」直結

*記載の旅行代金は、朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です。

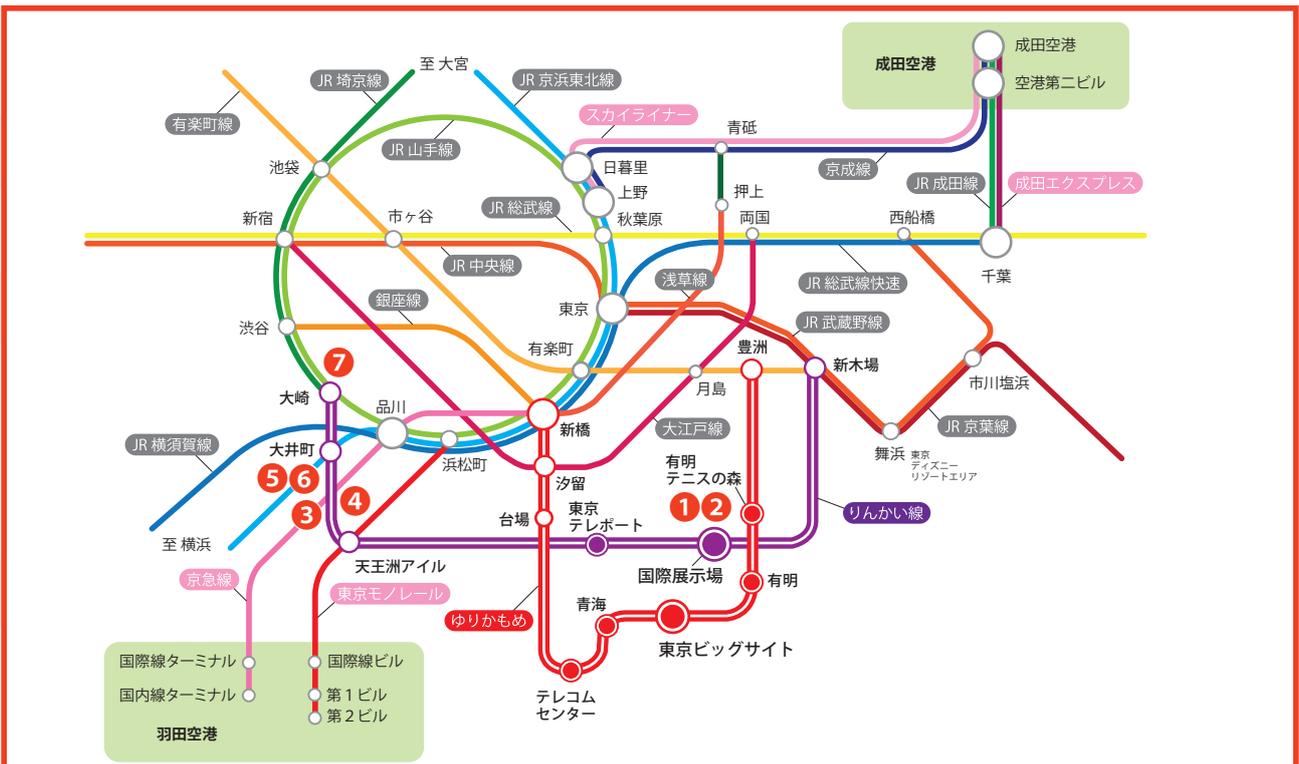
*原則としてお申込み順に手配をさせていただきます。

*禁煙・喫煙のご希望は部屋数の関係でご希望にそえない場合がございます。予めご了承ください。

*ファーイーストビレッジホテル東京有明(No.②)の部屋タイプは、宿泊当日ホテルフロントにてお知らせいたします。
部屋タイプはシングルまたはツインとなります。部屋タイプのご指定はできません。ご了承ください。

*最少催行人員1名。添乗員は同行いたしません。

*宿泊申込み期限は4月30日です。



5 変更・取り消しについて

●変更 / 取り消し方法

締切日(5月22日(木))まで…申込サイトからご自身で変更等の操作をしてください。

締切日以降…申込サイトのお問い合わせフォームから変更内容等を送信してください。

※受付日は、受取日(メール・FAX 受信日)を基準とさせていただきます。

※受付時間外のご連絡は翌営業日の取扱いとさせていただきます。

●取消の場合の大会参加費の扱いについて

ご入金後に参加取消の場合は、原則として参加費のご返金はいたしません。予めご了承ください。

宿泊をお取消の場合は、大会終了後、取消料および所定の振込手数料を差し引いたうえでご返金いたします。

●取消料は下記表の通りです。

	ご入金後					
大会参加費	100%					
	21日前まで	20～8日前	7～2日前	前日	当日	無連絡不参加 旅行開始後
旅行プラン (宿泊)	無料	20%	30%	40%	50%	100%

6 その他のご案内

●募集型企画旅行

本大会の「宿泊プラン」は名鉄観光サービス(株)が旅行企画・実施するものであり、お申込みいただくお客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行条件書を必ずお読みいただきからお申込みください。

(旅行条件・旅行代金は令和7年1月31日を基準としています。)

※旅行条件につきましては、お申し込み前に当社ホームページで確認いただけます。

名鉄観光サービスホームページ (<https://www.mwt.co.jp/>) ⇒ TOP ページ下部⇒各種約款・条件書について

⇒ご旅行条件書(国内・募集型企画旅行)

※この書面は、旅行業法第12条の4に定める旅行取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。

●個人情報の取扱いについて

お申込みの際に申込サイトへご登録いただいたお客様の個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレス等)につきましてはお客様との連絡、大会資料への名簿掲載、今大会における運送・宿泊機関等の提供するサービス手配や手続きに必要な範囲内において、名鉄観光サービス(株) MICE センターおよび大会事務局が共有して利用させていただきます。

7 お問い合わせ・連絡先

●大会の内容に関する問い合わせ先

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 福祉部高齢担当

〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸 1-1

Tel : 03-3268-7172 Fax : 03-3268-0635

E-mail : kourei@tcs.w.tvac.or.jp

●参加申込み手続き、振込等に関する問い合わせ先(旅行企画・実施)

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルL B階

Tel : 03-3595-1121 Fax : 03-3595-1119

受付時間 平日 10:00 ~ 17:00 土日祝日・年末年始休業

観光庁長官登録旅行業第55号 日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員

旅行業公正取引協議会会員

総合旅行業務取扱管理者 田中広伸



旅行業公正取引
協議会 会員

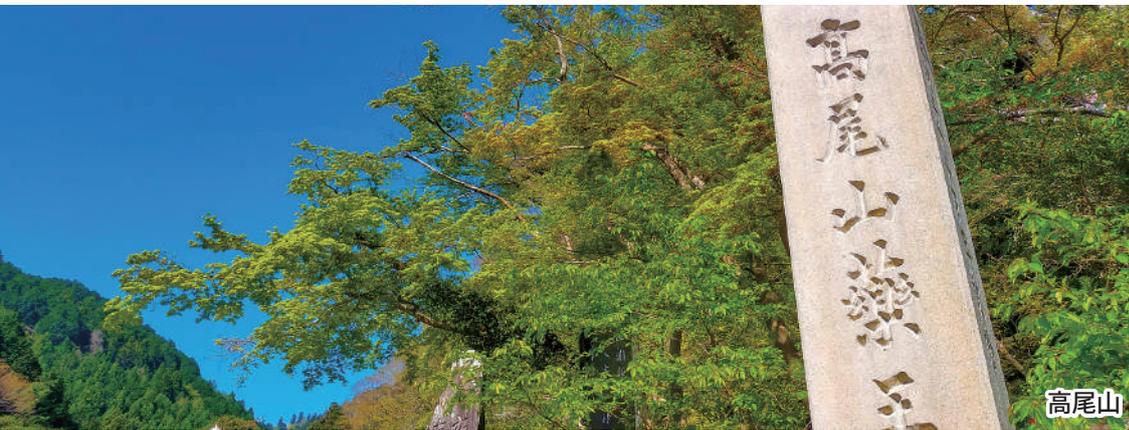


旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

営推 25-002



東京駅



高尾山



八丈島 八丈富士



浅草寺



研究総会に関するお問い合わせ

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 福祉部高齢担当

TEL : 03-3268-7172

FAX : 03-3268-0635

申し込み手続き・振り込み等に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター

TEL : 03-3595-1121 ※受付時間 平日 10時～17時 (土・日・祝日 休業)

FAX : 03-3595-1119